

JAと7地区を結ぶ 虹のかけ橋



JAみやぎ仙南広報誌

れいんぼー

<http://www.ja-miyagisennan.jp>



2011
November
vol.163

特集

第19回集落座談会開催

— 主なご意見・ご要望Q&A —

目次 2011 VOL.163

農に生きる	02
特集	
●第19回集落座談会開催 —主なご意見・ご要望 Q&A—	04
虹色ほっとライン	06
ふれあい広場	08
営農情報	10
お知らせ	12
読者のページ	14

わたしたちのJA

平成23年9月末日現在

正組合員数	20,726人	戸数	15,530戸
准組合員数	10,743人	戸数	8,847戸
合計	31,469人	戸数	24,377戸
職員数	415人 (准職員含む)		
出資金	44億	1,389万円	
貯金	1,142億	1,104万円	
貸出金	331億	4,845万円	
販売品販売高	30億	5,113万円	
購買品供給高	20億	2,696万円	
長期共済保有高	8,267億	1,384万円	

理事会・監事会・農家組合運営協議会だより

- 第8回理事会 平成23年9月21日(水) 議事**
- 農産物検査業務規程の一部変更について
 - シンケンファクトリーにかかる「職制規程」と業務運営の一部変更について
 - 就業規則の一部変更について
 - 利益相反契約の締結について
- 第9回監事会 平成23年9月21日(水) 議事**
- 平成23年度上半期監事監査実施要領について
 - 平成23年度役員による自己資本増強運動について
- 第4回農家組合運営協議会 平成23年10月14日(金) 報告**
- 第14回JAみやぎ仙南フェスティバルの開催について
 - 第19回集落座談会の報告について
 - 平成23年度9月末事業実績について

農に生きる

安定した出荷を目指して

柴田町 槻木
加納 厚志 さん
勝子 さん



我が家では、主にカーネーション(年間1万2千鉢)、ポットマム(年間1万5千鉢)、サイネリア(年間3千鉢)、水稻(ひとめぼれ、まなむすめ)6鉢などの栽培を行っており、春先から秋にかけて忙しい日々を過ごしております。

主に花卉栽培を基軸に、5月にはカーネーション、7月末～10月末にはポットマム、12月末～1月にはサイネリアの出荷最盛期を迎え、田植え・稲刈りなどと同時並行しながら出荷・栽培に取り組んでおります。

カーネーションは、母の日を目指して1週間で約1万2千鉢を出荷するため、迅速に出荷を行えるよう効率の良い作業体制を整えています。また、7月末から約3ヶ月間出荷を行うポットマムは、品質の安定化を図るために収

穫時期の調整を行っており、家族一丸となって取り組んでおります。

年間を通してハウス栽培を行っているため、温度管理に関しては人一倍注意しており、冬場にはハウス内に暖房を入れ、寒さ対策にも気を配っています。花の様子を見ながら生育管理や病虫害防除などを徹底し、出荷を迎えるその瞬間まで我が子を

育てる思いで栽培を行っております。

現在、共同出荷を行っているため、品質の統一化を重点に置き、高品質な花を安定して出荷出来るように日々努力し、お花を買っていただいたお客様に「みやぎ仙南」の花として喜んでいただけるよう、これからも健康第一で栽培を行っていきたく思います。



加納厚志さん 勝子さん

特集

第19回集落座談会開催

—主なご意見・ご要望Q&A—

第19回集落座談会が、8月26日から9月9日にかけて行われ、各地区・各会場より皆様の貴重なご意見・ご要望をいただきました。今後のJA運営にこれらのご意見・ご要望を役立てていただきたいと考えておりますので、皆様のより一層のご理解とご協力をお願い致します。

既に、担当者などを通じてご回答申し上げたところではございますが、改めて主な内容を抜粋し、回答や対応策などの概要をご報告致します。

金融共済部関係	
Q 被害調査の対応が遅い。迅速な対応をお願いしたい。	A 震災直後は、指摘の通り遅くなり多大なご迷惑をお掛け致しました。現在は1週間程度にて被害調査に向かっております。
Q 支店窓口の待ち時間が長いので迅速な対応をお願いしたい。また、支店窓口職員が少ないように感じるのぜひ検討いただきたい。	A 窓口職員配置も含めて、待ち時間短縮に努めてまいります。
Q 震災の翌日、職員が訪問した家、していない家があり、同じ契約者という立場なのだから公平に対応すべきではないか。	A 震災直後は停電のため契約の有無を確認できませんでした。また、停電に伴いカメラの充電、訪問しても写真撮影も不可能となっており、ガソリン不足もあった為、訪問しようにも訪問できない状態にありました。ご指摘の通り、全契約者に文書を送付するなどの対応をすべきなど多々反省すべき点があり、大変ご迷惑をお掛け致しました。

農業振興対策室関係 (集落営農、生産調整等)	
Q 他の産業廃棄物業者では、ビニールの処理料金が4t車で8万円であるが、JAの回収料金が20円/kgと高くないか。	A 平成23年度前期の排出者回収料金は11円/kgとなりました(市町・JA含み33円/kg)。当JAでは、リサイクルによる廃プラスチックの燃料化処理を実施しております。単価には、リサイクルに係る費用も含まれておりますのでご理解いただきたいと思います。

営農経済部関係 (トレーサビリティ、営農指導、あぐりハウス、生産資材注文、福祉等)	
Q 放射性物質が心配なので稲わらの検査も実施してもらいたい。	A 平成23年度宮城県産の稲わらについては基本的に規制値を下回りましたので、利用自粛解除となっております。
Q 原発事故の放射能汚染による補償問題について、JAを中心に取り組んでもらいたい。	A JA宮城中央会で損害賠償対策宮城県協議会を立ち上げ保障問題に真摯に取り組んでおります。
Q 放射能米の出荷停止・風評被害で売れなかった場合どうなるのか。	A 暫定規制値内であれば基本的に全農買上げとなりますので概算払いを行い、費用共同計算後にメリットを精算致します。
Q 放射能が基準以上になった場合、保証金はどうか。	A JA宮城中央会で損害賠償対策宮城県協議会で取りまとめの上、東京電力に請求してまいります。

(株)ジェイエイ仙南サービス関係 (店舗・葬祭・シンケンファクトリー等)	
Q 葬祭会館顧客サービスの向上をお願いしたい。(芳名表のデータ入力・詳細なアドバイス)。	A 会館受付時における作業の軽減を図るため、パソコンを次年度から導入し、きめ細やかなサービス並びにアドバイスができるよう取り組んでまいります。
Q ふれあい食材にダイエット食品やスポーツをしている子ども向けコース等も取り入れて欲しい。	A ご利用者のご要望にお応え出来るよう、独自オプションなどでの取り組みを検討してまいります。
Q JAは東日本大震災時にライフライン(燃料)確保が十分では無かったのではないかと、もう少し組合員に対し配慮があっても良かったのでは。	A 震災後の給油所営業では、大変ご不便をお掛けし申し訳ございませんでした。この震災により、ライフライン(電気・水道・ガス)や仙台港の配送基地が機能停止し、十分な量を確保することができませんでした。そのため、給油所営業にあたっては、JA本体と協議し緊急車両や部会等の生産組織を優先しながら、在庫限りでの供給をせざるをえませんでした。緊急事態のため、組合員優先の対応はできませんでしたので、ご理解をお願い致します。なお、今後は震災時対応の反省を踏まえ、安定供給に努めてまいります。

業務監査室関係	
Q 前組合長と専務の公私混同した件については、監事にも責任があると認識しているので、再度検討して欲しい。	A 平成22年11月から12月の開催の監事会並びに監事協議会において、監事の責任についても協議が行われております。監事にも責任があれば役員責任調査委員会を開催し、その判断を仰ぐこととなりますが、当事者はあくまで善意による行為で軽過失と弁護士を交えた監事協議会で決定を行い、理事会に報告しておりますので、監事の責めは無いと判断しております。

総務・管理関係 (組合員資格・JA役職員・農家組合・青年部・女性部組織等)	
Q 総合ポイント制度について、何をどの程度利用すると何ポイントになるか説明して欲しい。	A 現在検討中であり詳細については、3月の地区懇談会にてご説明させていただきます。
Q 集落座談会の参加人数が少ないので、地区毎1ヶ所の開催でも良いのではないかと。	A 今後地区事業本部と連携しながら検討してまいります。
Q 文書などは正組合員にのみ配布回覧をして、准組合員にはしない方がいいのではないかと。	A 准組合員の中にもご利用される方がいらっしゃるため現在のままお願い致します。



虹色ほっとライン



素敵な音楽と憩いの場で 収穫の喜びを

～農協祭オープニングイベント「Dream LIVE」開催～



J Aみやぎ仙南は10月2日、仙南シンケンファクトリーで、第14回J Aみやぎ仙南フェスティバルのオープニングイベントである「Dream LIVE」を開催しました。

この企画は、地場産食材を使った料理と地ビールで、プロの演奏を聴き秋の実りと音楽を楽しむ農協祭のオープニングイベントとして今年で4回目を迎えます。

当日は、特設ステージにて4組のアーティストによる演奏やお楽しみ抽選会なども実施されたほか、当日限定オープンした「ずんだカフェ」では、地場産の秘伝豆づくしのスイーツを提供し、会場に訪れた来場者は旬の味と軽快な音楽を楽しんでいました。

「めぐみ野」に込められた 想いを再確認

～みやぎ仙南管内で生協が産地研修会を実施～



J Aみやぎ仙南は9月30日、当J A管内の施設・圃場などで、みやぎ生協産消直結「めぐみ野」の全面切り替えに合わせ、今年度3回目となる「めぐみ野産地研修会」を開催しました。

当日は、みやぎ生協の理事・エリアリーダー・トレーナー・店長など、総勢31名が参加し、めぐみ野(産直)商品の米・梨・苺等の農産物、納豆・卵などの生産概況について、お忙しい中農家の方々より現場でポイントを絞って説明が行われました。

特に収穫最盛期の「米」については、角田のライスセンターを会場に、米の検査・格付け方法・栽培の概略や田んぼの多面的価値、食料自給率についてなど幅広く学習する場となりました。

実りの秋を迎え 子ども達が稲刈りに挑戦!

～J Aみやぎ仙南角田地区青年部が子ども達に稲刈り指導～



J Aみやぎ仙南角田地区青年部は10月3日、角田市北郷で、春先に子ども達と一緒に田植えを行った水田で稲刈り体験をしました。

当日は、角田市立北郷小学校5年生の子ども達と父兄ら約70名が参加し、J A青年部の指導のもと、春に田植えを行った約30㍓の水田一面に実った「ひとめぼれ」の稲を、昔ながらの鎌を使って刈り取り作業に挑戦しました。

子ども達は不慣れな作業に、初めは悪戦苦闘している様子でしたが、「いっぱい実ったね。」と笑顔で収穫の喜びを感じながら作業に取り組んでいました。

白球に思いを 込めて

～第6回J A共済少年野球仙南大会～



J Aみやぎ仙南は9月17日・18日の二日間にわたり、柴田町総合運動場で、第6回J A共済少年野球仙南大会を開催しました。

今大会では、仙南地区予選を勝ち抜いた8チームと前年度優勝・準優勝の2チームの計10チームが出場し、熱戦が繰り広げられました。

前年度優勝の「船迫小フェザンツ」と柴田地区代表の「船小イーグルススポーツ少年団」が決勝に勝ち進み、熱戦の結果、前年度に引き続き船迫小フェザンツが見事優勝に輝きました。



蟹 座 6.22-7.22

【全体運】 レジャーに出掛けるのに最適。家族や気の合う友人たちとにぎやかに過ごせば英気を養えそう。遠出の旅も◎
【健康運】 ストレッチやヨガをすると、好影響あり 【幸運を呼ぶ食べ物】 そば



双子 座 5.21-6.21

【全体運】 むやみに心配しがちな時期です。ユーモア精神を大切に、落語などを楽しむと吉。芸能の秋を堪能して
【健康運】 無理は禁物。十分な睡眠を取りましょう
【幸運を呼ぶ食べ物】 ギンナン

Smile

佐藤さん宅の遙人くん、桃珈ちゃん、美音ちゃんの三兄弟は、いつも仲良く一緒に遊んでいます。

小学校1年生の遙人くんは、友達と仮面ライダーごっこやラジコンで遊んだりと活発で、体育と算数が得意科目です。幼稚園に通っている桃珈ちゃんは、フラフープが得意で、イチゴやサクランボなどの果物が大好き。そんな元気いっぱいなお兄ちゃん、お姉ちゃんと一緒に遊ぶのが大好きな美音ちゃん。

そんな三人にご家族の皆さんは、「健康で明るく元気な子に育ててほしいですね。」と笑顔で話していただきました。



佐藤 遙人 くん (6歳) : 左 美音 ちゃん (10ヶ月) : 中
桃珈 ちゃん (5歳) : 右

角田市 高倉 お父さん：隆之 さん
お母さん：弘子 さん

ふれあい広場

Fureai Hiroba



昔から物づくりが好きな岩間さんは、仕事の合間を見て、自己流でぬいぐるみ、コースター、メッセージカード、しおりなどを手作りしてきました。

特にぬいぐるみ作りでは、ミシンや手縫いを駆使し、丈夫で壊れにくいものに仕上げている、小さなお子さんにプレゼントすると大変喜ばれるそうです。

また、配色についてもご自分で考えており、完成を楽しみに作業に取り組んでいると、つい時間を忘れて熱中してしまうこともあるそうで、苦労して作り上げた分、完成した時の喜びはいつも以上に感じるそうです。

「これからも無理のない範囲で作業に取り組んでいきたいですね。」と笑顔で話していただきました。

喜ぶ笑顔を楽しみに

村田町小泉 岩間 いさよ さん



おらいのおすめ

七ヶ宿町瀬原 柳沢 智恵子 さん

ワンポイントアドバイス

味がしっかり染み込むので、ご飯のおかずにはピッタリです！

福耳なんばん佃煮



材料

- なんばん 500g
- なんばんの葉 100g
- 砂糖 200g
- しょう油 200g

作り方

- ① なんばんと葉を乱切りにする。
- ② ①をさっと下ゆでし、1時間ぐらい重石をして水を切る。
- ③ ②に砂糖、しょう油を入れ、煮汁がなくなるまで弱火で煮詰めれば出来上がり。

米油入りおかゆ



材料

- 米 一合
- 米油 大さじ1

作り方

- ① 米、米油を鍋に入れ、焦げない程度に煮詰めれば出来上がり！
- ※ 米油を入れることで吹きこぼれず美味しく炊き上がります。お好みで、塩、梅などトッピングありますが、そのままでもクリーミーですごくおいしいです。

ささぎ豆の佃煮



材料

- ささぎ豆 300g
- 砂糖 100g
- めんつゆ 大さじ5g

作り方

- ① ささぎ豆、砂糖、めんつゆを鍋に入れ、煮汁がなくなるまで煮詰めれば出来上がり！
- ※ 砂糖・めんつゆはお好みで調整して下さい。これからの季節はストープに鍋をのせてじっくり煮詰めるとよく味がしみこんでおいしいです。節約にもなりますね！

川崎町今宿 古澤 清子 さん

ワンポイントアドバイス

どちらも手軽に作れますので、ぜひお試しください！

ペット自慢

蔵王町矢附 平間 栄さん宅の
平間 北斗くん(6歳) 志摩ちゃん(2歳)

北斗くん(秋田犬「わさお」)と志摩ちゃん(秋田犬「黒」)は、昔から動物好きの平間さん宅で子犬の頃から飼われていたそうで、柴犬などに比べると大きい2匹ですが、性格は温厚で大人しく、とても利口で、めったなことでは吠えたりしません。

歯ごたえのある野菜やマグロのあらを好んで食べており、ご主人との散歩をいつも楽しみにしています。



かわいいペット

仲良しご夫婦



丸森町大張 鈴木 実さん
はる子 さん (79歳)

今年で結婚53年目を迎える鈴木さんご夫婦。水稲、さやえんどうなどの出荷栽培を行っており、夫婦一丸となって頑張っています。実さんは、地元のゲートボールチームに所属しており、日々健康増進を心がけています。はる子さんは、西洋野菜作りを取り組んでおり、新鮮な野菜を家族に振る舞うととても喜ばれます。

そんなお二人に夫婦円満の秘訣をお伺いすると、「互いに絆を深めることが円満の秘訣ですね。」と笑顔で話していただきました。



園芸担当
山本 正人

園芸

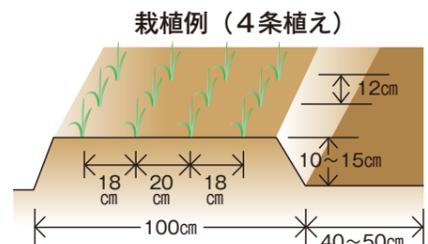
お問合せ
営農販売企画課
TEL: 0224-55-1661

今月の園芸作業

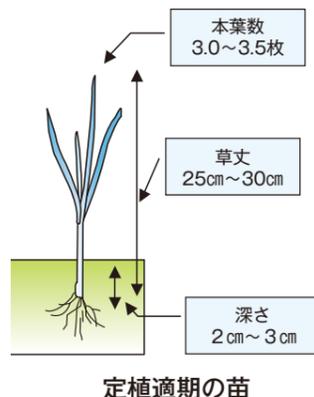
【秋まき野菜の種まき・植付け】

《玉ネギの植付け》

- 畑の準備 植え付け1週間～2週間前に苦土石灰・完熟堆肥・基肥等を施用して耕転後、畝を立てます。**※施肥例：10a当たり堆肥3トン、苦土石灰100～150kg(PH6～6.8を目標に矯正)苦土重焼燐40kg、スーパーMMB020号100kg**



- 定植期 10月下旬～11月上旬頃に定植します。定植が早いと抽苔しやすく遅すぎると凍害にあうので注意しましょう。
- 植え付け 老化苗や小苗などは植え付けないようにして、植え付けの深さは2～3センチ程度にします。

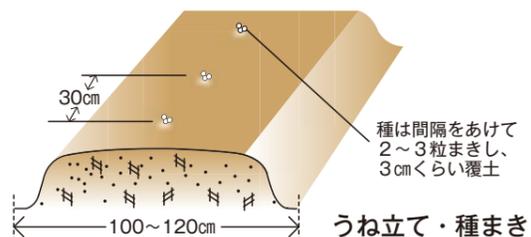


- 畝づくりと植え付け 植え付け1週間前までに畝を作り、マルチしておきます。畝幅140～150cm、高さ15～20cm。株間12～15cm、条間20～25cmで3～4条植えにします。**※栽植密度に合わせた穴あきマルチを利用すると便利です。**

《エンドウの栽培》

エンドウには、サヤエンドウ(きぬさや)・スナップエンドウ・グリーンピースがあり、それぞれ専用の品種があります。また、エンドウは豆類の中でも『嫌(いや)地現象』が強く現れるので連作を避けて4～5年程度の輪作を行いましょう。

- 播種時期 10月下旬～11月中旬
- 畑の準備 酸性土壌を嫌うので播種する2週間前までに苦土石灰を1a当り10kgを基準に施用して耕します。基肥は、1a当り完熟堆肥100～200kg、そさい専用肥料4kgを基準に1週間前までにすきこんで畝を作ります。
- 種蒔き 畝の中央に30cm間隔で2～3粒を点蒔きして3cm程度覆土します。
- 防寒対策 厳冬期に入る前に防寒資材やワラ・粉がら等をして防寒対策をしましょう。



お知らせ版

～ 一足早い冬のお便り (シクラメン祭の開催) について ～

柴田町鉢花研究会(生産者11名)では丹精込めて栽培した色とりどりのシクラメンの展示即売会を開催致します。当日は、パンジー等の苗物の他、ユズや地元野菜等も販売します。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

日 時:平成23年12月2日(金)～4日(日) ※村田町物産交流センターは3日～4日の開催

場 所: 斉藤園芸ハウス(槻木四日市場)・村田町物産交流センターの2か所



【お問い合わせ先】

営農経済部
西部営農センター
電話番号
0224-22-7558



米穀担当
加藤 博之

米穀

お問合せ
営農販売企画課
TEL: 0224-55-1661

＜大豆の収穫・乾燥調製について＞

【成熟期の目安】

葉が黄変落葉し、莢が特有の熟した色となり、軽くたたくと豆がカラカラと音を立てる時期です。ただし、成熟期が即、収穫適期ということではなく、収穫方法によって適期は変わってきます。

★コンバインの場合

一般的にハーベスタより1週間程度遅らせ、雑草の青汁や早すぎる収穫・朝露等による汚損の原因除去に努め、収穫作業はハーベスタとは反対に、日中の露が乾いた時間帯に行いましょう。

品質向上の観点から、汚損粒等の混入対策を十分に行うことと、子実水分は18%以下で、収穫時間は朝・晩を除く午前10時から午後4時頃までに行いましょう。

★ビーンハーベスタの場合

成熟期の4～5日後が刈取りの目安となります。収穫遅れによる裂莢で収穫のロスを軽減する為には、朝夕の莢水分が高い時間帯に刈取り作業を行いましょう。

また、雨による紫斑病の発生を避けるため、育苗ハウス等の中に移動して十分乾燥させましょう。

【乾燥の留意点】

大豆は、初期水分・乾燥速度・乾燥温度等によって、しわ粒や裂皮粒等が発生し、品質低下の原因となります。以下の点について十分な対策が必要です。



- ①乾燥を始める初期水分は品質低下を防ぐ為にも、20%以下にしましょう。
- ②高水分の場合は最初はゆっくりと常温で通風し、水分が20%以下になってから温風乾燥に移行しましょう。

異品種・異物の混入を防ぎましょう。!!

異品種が混入(コンタミ)してしまうと産地の信用が著しく低下し、その他品種としての扱いとなり、販売上大変不利になってしまいます。

＜収穫から乾燥調製・出荷まで細心の注意を払い、コンタミを避けましょう!!＞

あなたの共済掛金が、被災地のチカラになっている。

このたびの東日本大震災にともなう建物更生共済のお支払い実績は、平成23年10月13日時点で、7,035億円を超えました。
一人は万人のために、万人は一人のために。
「みんなで、助け合う。」という事業理念のもと、全国1,109万件のご加入者の共済掛金が、被災されたご加入者のみなさんのチカラになっています。
助け合い、ともに明日へ。
JA共済、いえの保障、建更「むてき」。

東日本大震災建物更生共済 共済金支払状況 (平成23年10月13日現在)

JAみやぎ仙南	支払件数：15,631件	支払金額：122億円
県下JA計	支払件数：156,746件	支払金額：3,212億円
全国JA計	支払件数：478,666件	支払金額：7,035億円

JAふれあい食材 お問い合わせ：食材センター ☎0224-87-6411

基本のコース

お魚とお肉がバランス良く入るコースでご家族の人数に合わせてご利用いただけます。また、お好みに合わせて選べるうれしいコースです。

- 2人用** 1ヵ月当り16,275円(税込) ほのぼの
- 4人用** 1ヵ月当り26,250円(税込) たんらん
- 6人用** 1ヵ月当り35,700円(税込) なごやか

JAふれあい食材のこだわり

- バラエティ** お届けする食材が毎日変わります。
- 手間いらず** お買い物の手間がかからず、ガソリン代も省けます。
- 献立アドバイス** クッキングアドバイス表でお料理メニューをアドバイスします。
- 自家野菜を使って** 素材や加工品をお届けします。たっぷり野菜を摂れます。
- 経済的** 毎回使いきれ的分量でお届けします。無駄がなく経済的です。

2人用のお届け例 選択されない場合はア・カの組合せでお届けします。

主菜	副菜
ア どちらかを選んで...	カ どちらかを選んで...
イ	キ

共通でお届けする食材

組合せ例

ア 共通

カ

第3回くらしのサポート応援講座

認知症の人とその家族を温かく見守る 認知症サポーター養成講座参加者募集!!

- ◆ **日時**：平成23年11月22日(火) 9:30～11:00
- ◆ **場所**：JAみやぎ仙南 大河原支店 2階会議室
- ◆ **内容**：◎認知症の基礎知識
◎認知症の人への対応・家族支援など
- ◆ **講師**：認知症キャラバンメイト
- ◆ **参加費**：無料(受講修了者にオレンジリングが授与されます。)
- ◆ **申込締切**：平成23年11月10日(木)

※既に第3回目の講座をお申込みいただきました方は再度申込み不要です。

申込先：営農経済部くらしの資材課 電話0224-55-1661
尚、申込者に改めてご案内させていただきます。

ワンポイントアドバイス

- なべ焼きうどん、天ぷらそばは、麺がほぐれたら液体と粉末のつゆを入れること。
- カレーうどんは粉末のつゆを入れ、よく溶かしてから麺を入れること。

とても美味しいので
おすすめの麺です!

A-COOP おいしい麺をそのままパックしました。食べたい時に簡単に調理ができます。

かんたん調理のおいしいうどん

小麦粉・そば粉の素材を生かし、腰があり、口あたりもなめらかな「茹でたて」の麺をそのままパックしました。

1 なべ焼うどん 1箱(10食入り) **1,380円** (税込)

うどんに最適な小麦粉を使用した、モチモチ感があり口あたりなめらかな麺です。2～3分お好みに煮込むだけで召し上がれます。

2 カレーうどん 1箱(10食入り) **1,380円** (税込)

カレーのスープをたかしてうどんを入れ2～3分煮込むだけで、おいしいカレーうどんがすぐ召し上がれます。

3 天ぷらそば 1箱(10食入り) **1,880円** (税込)

煮込み1～2分、または、湯通しだけでも手軽に調理ができ簡単に作れます。

お楽しみ★クイズ

「まちがいさがし」・「クロスワードパズル」のどちらか1問
お好きな方を選んで答えをお送り下さい。

正解者の中から抽選で10名様に「ごはんちゃワングッズ」をプレゼント!

まちがいさがし

出題・イラスト●酒井栄子

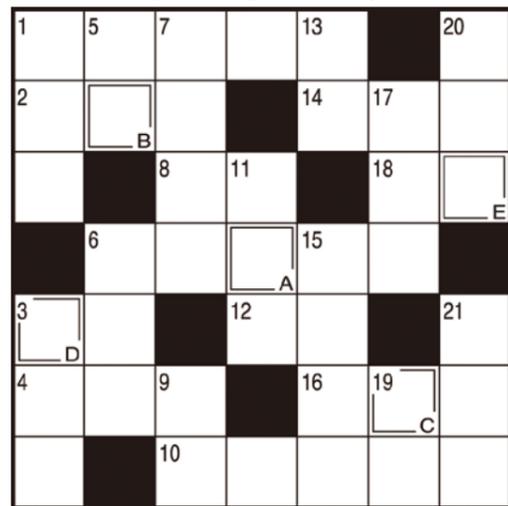


右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。
間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



クロスワードパズル

二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?
出題●ニコリ



タテのカギ

- ①光を当てずに育てたりヨクトウなどの芽
- ③紙幣や硬貨を入れます
- ⑤人や車が通ります
- ⑥妻の連れ合い
- ⑦地図記号は鳥居のマーク
- ⑨たくとよい匂いがします
- ⑪11文章に添えられるイラスト
- ⑬地球の表面の約3割
- ⑮——のことを言えば鬼が笑う
- ⑰「畑の肉」ともいわれる作物
- ⑲輪——手袋
- ⑳カラメルソースの帽子をかぶった黄色い洋菓子
- ㉑余裕のこと ——のある生活

A
B
C
D
E

締切 11月22日(火) 酒印有効
広報誌1月号にて発表します。

応募方法

官製はがきに「まちがいさがし」、または「クロスワードパズル」の答え、住所、氏名、年齢、電話番号、JAへのご意見、ご要望、身近な話題等をご記入の上ご応募下さい。
※皆様よりご記入いただいた個人情報は、「おたより交流ひろば」でのご紹介、当選者への賞品発送のみ使用させていただきます。

宛先

〒989-1622 宮城県柴田郡柴田町西船迫一丁目10番地の3
JAみやぎ仙南 総務部 広報係行

9月号の答え



「ジウゴヤ」 「2、5、7、8、11」

9月号の当選者 おめでとうございます

- 応募総数89通
- 「ごはんちゃワングッズ」
- ★島貫 俊一さん(柴田町船岡)
 - ★遠藤真由美さん(大河原町大谷)
 - ★高橋 邦子さん(村田町沼辺)
 - ★安田 奈明さん(川崎町支倉)
 - ★佐藤 夢佳さん(蔵王町内田)
 - ★木須 栄子さん(白石市福岡)
 - ★今野 正一さん(七ヶ宿町湯原)
 - ★玉手 彩果さん(角田市尾山)
 - ★佐藤 洋子さん(角田市高倉)
 - ★石田 楓華さん(丸森町大内)

ヨコのカギ

- ①秋らしく色づいた木々を眺めに出掛けます
- ②借家人が大家に払います
- ③本やノートなどを数えるときに使う言葉
- ④親同士が兄弟姉妹です
- ⑥大人になってから生えることもある歯
- ⑧海外旅行で——ぼけに悩まされる
- ⑩安、家、実の部首
- ⑫イトマキ、ノコギリなどの種類もある魚
- ⑭上りとは逆方向
- ⑯眠ったままで言います
- ⑰「陽」の反対語

おたより紹介コーナー

こちらのコーナーでは、9月号で皆様からご応募頂きましたお便りを抜粋してご紹介させていただきます。

【十五夜】

この年間、雨続きで五夜を見るのが出来ませんでした。今年は見事に晴れて、美しい月を見ることが出来ました。虫の鳴き声を聞いているとすっかり秋らしいですね。

大久保康子さん(村田町菅生) 連日暑い日が続いていたと思ったら、もうすっかり秋です。セミの鳴き声が懐かしいくらいです。

【来年(そば)】

広報誌の今月の園芸情報を見て、我家でもそろそろ種まきの準備を考えています。今年はずいぶん何度も苗を抜かれてしまい、小さな玉ねぎが多くて残念でした。

佐山まゆみさん(村田町足立) せっかくの玉ねぎが残念でした。来年はぜひ大きな玉ねぎがたくさん収穫出来るよう、頑張ってくださいね。

【収穫祭】

今から秋の農協祭を楽しみにしています。角田市に孫が住んでいるので、みんなが角田の農協祭の「猫バス」に乗るのが今からとても楽しみです。

古山正子さん(蔵王町宮角) 角田地区の農協祭では、今年も猫バスの運行を予定していますので、ぜひお越しください!

【楽(うた)の力】

週二回元のデイサービスに行っています。入浴、体操、合唱などのほか、友人とおしゃべりなど楽しい時間を過ごし、いつも癒されていますよ。

わりきればどんな言葉も気にならず、腹から笑える介護の日。村上あい子さん(蔵王町小村崎) 短歌を添えておたよりをいただきました。毎週楽しみになりますよ。

【一生懸命】

9月に孫が通っている幼稚園の運動会があります。「どんなことをするのか」と聞いても「内緒だよ!」と言われて私達は知っていても知らん顔していましたが、いつも一生懸命汗だくになって練習しているようです。当日はみんな応援に行こうと思っています。

【自然災害】

今年に入ってから、東北地方を襲った東日本大震災、北陸地方を中心に降った大雨、最近では大型台風による土砂崩れなど、自然の力を感じるようになりました。これからは自然を良く知って、仲良く付き合っていくことが大切ですね!

【美味(うま)い野菜を】

今月の園芸情報を参考に、野菜作りをしています。今年はずいぶん何度も苗を抜かれてしまいました。穴だらけになってしまいました。何か良い方法はないでしょうか。

馬場慶子さん(角田市神次郎) 野菜栽培を行う上で、害虫や病気が避けられませんが、作付面積が大きくなれば、大変な労力となりますので、やはり農薬による防除に頼ることにすると思われず。しかし、自家用程度ならば、捕殺や防虫ネットなどを使用。また無農薬栽培も可能です。また、近年では化学農薬以外にも天然由来の薬剤が販売されていますので、ぜひお試しください。

【収穫!】

庭の隅に植えた小玉スイカが無事に成長し、今年はずいぶん収穫できました!家族で美味しくいただきましたよ。

【水陸両用バス】

西沢章江さん(角田市角田) 苦労して育てた分、美味しいスイカが収穫出来ると良いですね。

おたより募集中!

絵葉書・イラストや風景写真、身近な話題などを募集していますので、どんどんご応募下さい。

【宛先】
〒989-1622
宮城県柴田郡柴田町西船迫一丁目10番地の3
JAみやぎ仙南 総務課 広報係まで
【Eメール】
info@ja-miyagisennan.jp



小川 真徳さん (角田市角田)



安田 宗明さん (川崎町支倉)

こんにちはJAみやぎ仙南

柴田地区事業本部

私たちは

大河原支店 です。



皆様のご利用を

心よりお待ちしております

主な業務 金融・共済業務全般

●●●●● ほっと通信 ●●●●●

JAみやぎ仙南 助け合い組織「さつき会」



JAみやぎ仙南助け合い組織「さつき会」は、現在14名の会員で、柴田町・大河原町を拠点に地域のお年寄りへの支援や病院などでボランティア活動を行っています。

今年は、7月にみやぎ県南中核病院内で七夕の飾り付け、入院・来院された方に少しでも癒されていたと願いを込めて作業を行いました。また、9月には柴田地区町内の敬老会に参加し、「おさるのかごや」を披露しました。

さつき会では、今後も会員内で意見を出し合い、皆さんに元気になっていただける支援活動に取り組んでいきます。

～JAみやぎ仙南 苦情処理ホットライン～
組合員をはじめ、JA事業をご利用の皆様からのお問い合わせ電話番号です。



0120-697874

発行日/平成23年11月1日

発行/みやぎ仙南農業協同組合 〒989-1622 宮城県柴田郡柴田町西船迫一丁目10番地の3

編集/総務部 総務課 ☎(0224)55-1111(代表) FAX(0224)55-1115

印刷/JAプリント

この冊子は、米ぬか油を使用した
環境配慮型「ライスインク」で
印刷しています。

